地質ニュース

第512号 1997年4月

口 絵	
二次元組成マップで姿を現したざくろ石百面相	
榎並 正樹・小津 博・高須	晃
地質調査所における「高分解能空中磁気探査」	
	正
特集:生活環境と地質Ⅰ	
「生活環境と地質Ⅰ」の特集にあたって 遠藤	秀典・10
生活環境に密接な地質要素とその情報提供 遠藤	秀典・11
地下水盆の地下水とその調査 石井	武政・16
山形盆地の地質構造と環境地学 小松原	原 琢・20
仙台地域の地形・地質と地震災害-1978年宮城県沖地震を例に-	
	努・27
実用化された夢のボーリングロボット 遠藤 秀典・中澤	努・36
空中磁気探査の最前線一高分解能空中磁気探査ー	
大熊 茂雄・牧野 雅彦・森尻 理恵・中塚	正・40
アメリカの海洋科学が生まれる現場	
-「海洋地球科学の将来」ワークショップに参加して- 浦辺	徹郎・51
タイの鉱物資源(2)タイ北部ランパン地方の窯業原料資源 須藤	定久・59
新刊紹介「温泉の開発と経営」 野田	
GEOLISのお知らせ 菅原	義明・68
編集後記	········· • 69

表 紙

Rainbow Bridge (虹の橋): 米国ユタ州を流れるコロラド川をせき止めてできたPowell湖の奥まった入り江に位置する。最寄りのマリーナWahweapから、船で約90kmの距離にある。米国の National Monument (国有記念物) のひとつで、Navajo 砂岩が流氷により刻まれてできた世界で最も大きな自然の橋(幅:84m、高さ:88m)であり、現在の乾燥気候のためその形をかろうじて保っている。Powell湖の北東端には Canyon Lands 国立公園、さらにコロラド川を上ると同様の自然にできた橋で有名な Arches 国立公園に至る。米国西部を訪問する機会がある方は、是非訪れて欲しい場所の一つである。

(写真と文:地質調査所 地殼物理部 大熊茂雄)

運商産業省 地質調査所

■305 茨城県つくば市東1-1-3Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3504

Geological Survey of Japan